平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月7日

上場会社名　ホシザキ株式会社　　上場取引所　東 名
コード番号　6465　URL http://www.hoshizaki.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小林 靖浩
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役　(氏名) 本郷 正己　TEL 0562-96-1320
四半期報告書提出予定日　平成29年8月9日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　有
四半期決算説明会開催の有無　:　有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	143,731	4.6	20,197	△3.4	20,070	30.4	13,180	38.4
28年12月期第2四半期	137,471	5.0	20,907	16.8	15,395	△19.3	9,523	△16.3

(注)包括利益　29年12月期第2四半期　12,934百万円 (598.3%)　28年12月期第2四半期　1,852百万円 (△83.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	182.01	—
28年12月期第2四半期	131.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	315,277	195,033	61.3	2,668.40
28年12月期	289,967	187,179	64.0	2,562.66

(参考)自己資本　29年12月期第2四半期 193,230百万円　28年12月期 185,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	70.00	70.00
29年12月期	—	0.00			
29年12月期(予想)			—	70.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年 1月 1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	275,800	3.9	35,400	2.4	36,200	6.0	24,100	12.5	332.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細につきましては、[添付資料]P. 8「（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	72,415,250 株	28年12月期	72,415,250 株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	799 株	28年12月期	799 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	72,414,451 株	28年12月期2Q	72,414,487 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年2月13日発表の連結業績予想から変更はございません。なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細につきましては、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（会計方針の変更） …… 8
（会計上の見積りの変更） …… 8
（追加情報） …… 8
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済政策、金融施策の実施等により、雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。また、個人消費及び設備投資は持ち直しの動きが見られました。

海外におきましては、米国では景気は堅調に推移し、欧州では景気は緩やかに回復し、アジアの新興国では景気は持ち直しの動きが見られました。一方、中国では景気は持ち直しの動きがみられるものの、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。また、為替は総じて円高傾向で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは、国内では、引き続きフードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組みました。海外では、米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業等において、主力製品の拡販に努めました。なお、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性向上に努め、利益の確保に継続的に取り組みました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高1,437億31百万円（前年同期比4.6％増）、営業利益201億97百万円（同3.4％減）、経常利益200億70百万円（同30.4％増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は131億80百万円（同38.4％増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

日本におきましては、冷蔵庫、製氷機及び食器洗浄機等の積極的な拡販並びに新規顧客への積極的な営業活動を推進いたしました。その結果、売上高は987億68百万円（前年同期比4.9％増）、セグメント利益は144億60百万円（同2.5％増）となりました。

②米州

米州におきましては、製氷機、冷蔵庫等の積極的な拡販を推進いたしました結果、売上高は336億２百万円（前年同期比7.5％増）となりましたが、セグメント利益は50億72百万円（同3.9％減）となりました。

③欧州・アジア

欧州・アジアにおきましては、主力製品の積極的な拡販を推進いたしましたが、売上高は151億４百万円（前年同期比3.8％減）、セグメント利益は10億69百万円（同38.5％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第２四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ253億10百万円増加し、3,152億77百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ236億98百万円増加し、2,502億34百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ16億11百万円増加し、650億42百万円となりました。主な要因は、投資その他の資産の増加によるものであります。

当第２四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ174億56百万円増加し、1,202億43百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ174億63百万円増加し、963億41百万円となりました。主な要因は、未払法人税等、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ７百万円減少し、239億１百万円となりました。

当第２四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ78億54百万円増加し、1,950億33百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年２月13日の決算短信で公表いたしました平成29年12月期の連結業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成29年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	163,048	171,475
受取手形及び売掛金	27,172	38,487
商品及び製品	14,819	13,751
仕掛品	3,117	3,198
原材料及び貯蔵品	8,504	9,457
その他	10,018	14,018
貸倒引当金	△143	△154
流動資産合計	226,535	250,234
固定資産		
有形固定資産	45,479	45,805
無形固定資産		
のれん	3,893	3,787
その他	5,024	5,036
無形固定資産合計	8,917	8,824
投資その他の資産	9,034	10,412
固定資産合計	63,431	65,042
資産合計	289,967	315,277
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,445	19,382
未払法人税等	3,738	8,279
賞与引当金	3,301	4,233
その他の引当金	1,594	1,708
その他	54,798	62,737
流動負債合計	78,878	96,341
固定負債		
退職給付に係る負債	17,666	17,794
その他の引当金	1,464	1,449
その他	4,778	4,658
固定負債合計	23,909	23,901
負債合計	102,787	120,243

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成28年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成29年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,993	7,993
資本剰余金	14,516	14,516
利益剰余金	165,399	173,510
自己株式	△2	△2
株主資本合計	187,907	196,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	239	263
為替換算調整勘定	△74	△665
退職給付に係る調整累計額	△2,498	△2,385
その他の包括利益累計額合計	△2,333	△2,787
非支配株主持分	1,605	1,803
純資産合計	187,179	195,033
負債純資産合計	289,967	315,277

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成28年１月１日 至　平成28年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成29年１月１日 至　平成29年６月30日）
売上高	137,471	143,731
売上原価	82,834	87,490
売上総利益	54,636	56,241
販売費及び一般管理費	33,729	36,043
営業利益	20,907	20,197
営業外収益		
受取利息	280	421
受取保険金	16	191
その他	277	254
営業外収益合計	574	867
営業外費用		
支払利息	39	39
為替差損	5,964	904
その他	82	50
営業外費用合計	6,086	994
経常利益	15,395	20,070
特別利益		
固定資産売却益	8	4
特別利益合計	8	4
特別損失		
固定資産売却損	23	9
固定資産廃棄損	16	14
減損損失	11	－
特別損失合計	51	24
税金等調整前四半期純利益	15,352	20,051
法人税、住民税及び事業税	8,516	10,468
法人税等調整額	△2,988	△3,688
法人税等合計	5,527	6,779
四半期純利益	9,824	13,271
非支配株主に帰属する四半期純利益	301	91
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,523	13,180

（四半期連結包括利益計算書）

（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成28年１月１日 至　平成28年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成29年１月１日 至　平成29年６月30日）
四半期純利益	9,824	13,271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△127	24
為替換算調整勘定	△7,846	△474
退職給付に係る調整額	2	113
その他の包括利益合計	△7,972	△337
四半期包括利益	1,852	12,934
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,834	12,726
非支配株主に係る四半期包括利益	17	208

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成28年１月１日 至　平成28年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成29年１月１日 至　平成29年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,352	20,051
減価償却費	2,326	2,426
のれん償却額	403	382
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	46	319
製品保証引当金の増減額（△は減少）	79	192
賞与引当金の増減額（△は減少）	779	933
受取利息及び受取配当金	△290	△431
為替差損益（△は益）	5,667	920
売上債権の増減額（△は増加）	△8,873	△11,279
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,085	△141
仕入債務の増減額（△は減少）	3,140	3,668
未払金の増減額（△は減少）	△1,292	△873
未払費用の増減額（△は減少）	7,457	8,197
前受金の増減額（△は減少）	631	627
未払消費税等の増減額（△は減少）	△533	278
その他	319	187
小計	24,128	25,458
利息及び配当金の受取額	224	342
利息の支払額	△37	△35
法人税等の支払額	△6,178	△6,357
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,136	19,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△101,947	△116,504
定期預金の払戻による収入	86,072	113,069
有形固定資産の取得による支出	△2,661	△2,788
無形固定資産の取得による支出	△144	△500
投資有価証券の取得による支出	△2,268	△1,588
投資有価証券の償還による収入	500	332
信託受益権の純増減額（△は増加）	△157	△186
その他	9	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,598	△8,209
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△251	363
配当金の支払額	△4,342	△5,068
その他	△46	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,640	△4,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,174	41
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△10,277	6,512
現金及び現金同等物の期首残高	64,822	53,733
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,544	60,245

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号　平成28年３月28日）を第１四半期連結会計期間から適用しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成28年１月１日　至　平成28年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	92,175	30,760	14,535	137,471	－	137,471
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,013	496	1,168	3,677	△3,677	－
計	94,188	31,256	15,703	141,149	△3,677	137,471
セグメント利益	14,101	5,278	1,739	21,120	△212	20,907

（注）１．セグメント利益の調整額△212百万円には、のれんの償却額△243百万円、無形固定資産等の償却額△193百万円、棚卸資産の調整額△43百万円、その他セグメント間取引の調整等267百万円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成29年１月１日　至　平成29年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	日本	米州	欧州・アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	96,597	33,079	14,054	143,731	－	143,731
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,170	522	1,049	3,743	△3,743	－
計	98,768	33,602	15,104	147,475	△3,743	143,731
セグメント利益	14,460	5,072	1,069	20,603	△405	20,197

（注）１．セグメント利益の調整額△405百万円には、のれんの償却額△347百万円、無形固定資産等の償却額△172百万円、棚卸資産の調整額△166百万円、その他セグメント間取引の調整等280百万円が含まれております。

２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。